

令和元年 8 月 8 日 部長会議 会議録（要旨）

- 日 時 令和元年 8 月 8 日（木）午前 9 時 05 分～午前 10 時 35 分
- 会 場 新庁舎 応接会議室
- 出席者 市長、副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、市民環境部長、健康福祉部長、次世代支援部長、経済部長、建設部長、議会事務局長、教育総務課長（教育部長代理）、総務課長、総合政策課長、財政課長、秘書広報課長、秘書係長、総務課主査

1. 開 会

2. 市長訓示

新庁舎で部長会議を行うのは初めてとなる。市民の方々から「庁舎が新しくなったのだから職員はしっかり仕事をして欲しい」という声がたくさん聞こえてきている。緊張感をもって仕事をして欲しい。

まち・ひと・しごと創生総合戦略について、来年から 5 年間の新たな 2 期が始まるが、既に閣議決定されている事項でもあるので、今から準備をして欲しい。計画の中で特に SDG s や関係人口といった重点項目がある。各部においても情報を収集しておいて欲しい。

新たにスタートする計画がいくつかある。各部においては計画どおり進めて欲しい。

本日、大勢の留学生が表敬訪問で来庁された。ハンガリーから来られた方もいる。フランスにこれから行くという方もいた。どんどん子どもたちは世界に飛び立っていくのだと思った。千曲市もハンガリーとホストタウンの契約をしているが、海外に子どもたちを派遣できる環境を作らなければいけないと思った。ホストタウン事業は、秋にかけてハンガリーとの交流も一段と進むと思う。その際には協力をお願いしたい。

3. 会議事項

（1）会計年度任用職員制度に係る基本方針について【総務部】

・説 明

（総務部長）来年度から嘱託職員や臨時職員、日々雇用職員の制度が変わる。今回、その内容について認識を統一したい。

（総務課主査）

（会計年度任用職員の基本方針を説明）

・質疑等

（総務部長）一番のポイントは、今の人数のまま新制度に移行すると 1 億円以上の経費がかかってしまうということ。ぜひ 1 億円の経費がかかるということを重く受け止めていただき、臨時職員が本当に必要なのか、勤務時間もそれだけ必要なのかを検討いただきたい。

（副市長）業務を減らさないと人は減らない。業務の見直しを徹底的にやらないと職員の数は減っていかない。業務の効率化、事業のスクラップ等の目標を作って見直しを進めたうえで、職

員数を減らさないといけない。やみくもに人を減らすということを先にやると、業務だけが残ってしまい、正規職員に負担がかかってしまう。業務を減らして人を減らすということが大事だと思う。

(企画政策部長) ここまで臨時職員の数が膨らんでしまった経過を考えると、今回が見直すチャンスだと思う。業務の効率化を大胆にやっていく必要がある。

・協議結果

厳しい状況を認識し、仕事の見直しを含めて今のうちから準備する。

4. 各部長からの報告事項等

【総務部長報告】

暑い時期で注意が散漫になる傾向にあるため、車の運転には気を付けていただきたい。事故を起こしてしまった場合、公用車の事故は所定の報告をいただいているが、プライベートの事故の場合でも要綱があり、報告いただくことになっている。この件については、先般、総務課から web21 の掲示板で周知した。事故を起こしたら、速やかに上司へ報告することを徹底して欲しい。正規職員だけでなく、臨時職員や外部職員にも話をしておいて欲しい。

夏場のお中元の季節となる。業者との関係について十分気を付けていただき、誤解を招かないようにして欲しい。

引越し業務について、先週末に第一陣が大きな混乱もなく、比較的スムーズに終了した。今後、窓口部門の引越しがある。旧庁舎と新庁舎において荷物の確認をする職員が決まっているので、必ず担当職員が立ち会うようお願いしたい。

台風 10 号が日本へ接近してきている。情報を収集しているが、まだ進路が定まっていない。お盆の時期と重なり、夏休みを取得する職員が多いと思うが、連絡を取れる体制を徹底して欲しい。また、部課長は台風のことを頭に入れておいて欲しい。事業課等で、今日、明日でやれることがあれば、念のための準備をしておいて欲しい。警戒本部については、現在は進路が定まっていないため、今後の状況を見て必要に応じて設置する。

【企画政策部長報告】

今年度の行政評価について、前回の部長会議での議論を受けて、一部見直しをさせていただいた。それをもって、自己評価から内部評価とさせていただく。8月6日(火)に外部評価委員会を立ち上げ、外部評価対象事業について8事業が決まった。今後、8月20日(火)までに外部評価委員から質問が出され、回答を総合政策課で取りまとめて外部委員に送付する。9月4日(水)に第2回外部委員会を開催し、対象8事業の外部評価を行う。10月の部長会議において総合評価を実施し、今年度の行政評価を確定する。なお、この行政評価については、10月に取りまとめたのちに、総務文教常任委員会等へ報告すると同時に、来年度の実施計画や予算にも反映していく。いわゆる PDCA サイクルを確実に回す。

区長会連合会の視察研修の日程が、11月15日(金)、16日(土)決定した。この2日間は全区長が留守になる。

協働事業提案制度のプレゼンテーションを、10月17日(木)に行う。今年の行政テーマは

「みんなで考えるあんずの里の将来」。市民からの提案も若干ある。

・質疑等

(市長) 行政評価の外部評価対象事業の 8 事業はどうやって決めたのか。

(企画政策部長) 外部評価委員に決めていただいた。

(市長) 福祉関係が今後大事になってくるが、生活支援体制整備事業しか挙がっていない。

(総合政策課長) 委員からも 8 事業だけでは足りないのではないかという意見があった。気になる事業は別途挙げてもらうことになっている。次回の委員会の中で話が出てくると思う。

(市長) 評価が公表されたときに、これしか評価していないのかと言われなければならないようにする必要がある。もう少し広く見ていったほうが良い。

(企画政策部長) 承知した。

【健康福祉部長報告】

11 月末をもって民生児童委員が改選となる。来期の委員 154 名の内、現時点で 142 名の推薦をいただいております、後 12 名を区長に探していただいている状況。8 月 19 日(月)までに県に報告する予定。

熱中症に対する啓発は、千曲坂城消防組合と連携し、毎日防災・火災情報として流している。

・質疑等

(市長) 厚生労働省から支給される民生児童委員一人当たりの年間活動費は 59,000 円、地区民協運営費は 5,590 円だと聞いている。民生児童委員のなり手不足の状況もあるし、活動には大変なご苦勞をいただいている。市長会を通じて報酬額の増額を要望したらどうか。事前に報酬の基礎データを調べておいて欲しい。

(健康福祉部長) 確認する。

(市長) 民生委員さんは、自分の管轄内に救急車が来るとドキッとするそうだ。

(企画政策部長) 精神的負担がある。

(市長) 何とかしてあげたい。区長に推薦をお願いしても、なり手がなくなる。

(健康福祉部長) どの自治体も、それが悩みになっている。情報収集をしておく。

(市長) 熱中症計の配布状況は。

(健康福祉部長) 5 月に新たに該当となった方に民生委員に依頼して配布した。

【経済部長報告】

(娯楽観光会館の指定管理の状況について報告)

4 月 1 日から千曲市インバウンド振興アドバイザーを恵崎良太郎先生に依頼している。4 月から 6 月までの実績と成果を報告する。恵崎先生は教育旅行をメインとしている。3 か月で武漢市等の小中学生 214 名が千曲市の旅館、ホテルに宿泊された。経済効果として、約 186 万円が市内の宿泊施設に落ちている。台湾における教育旅行の商談会も勢力的に行っていただいている。併せて都内のエージェントへのセールスや、文科省の SGH 指定高の千曲市への表敬訪問を誘導していただいた。また、市内で 6 軒の旅館関係者もインバウンド委員会を立ち上げ、外国人旅行者の受け入れについて情報交換を行っている。

本日この後、市長、副市長にも出席いただき、第9回経済懇話会を開催する。

・質疑等

(市長) 恵崎さんの持つ人的ネットワークを、早く職員が学んでほしい。外国のエージェントと連携するには10年かかると言われている。信頼関係がなければうまくいかない。

【教育総務課長報告】

宇和島市児童と千曲市児童との交流事業が本日最終日となっている。順調に日程をこなしている。

小中学校のエアコンの設置工事が順調に進んでいる。夏休み明けに、上山田小学校と五加小学校が使用可能となる。戸倉小学校は9月上旬から、屋代小学校、東小学校、八幡小学校、更級小学校、屋代中学校、戸倉上山田中学校は9月中旬から使用可能となる。

夏休み中のプールや部活動は、環境省の指数を見ながら学校が中止の判断をしている。

・質疑等

(市長) エアコンは工事が完了したところから使用できるのか。

(教育総務課長) 完了したところから使用できる。しかし、受電設備(キュービクル)の納品が遅れているため、エアコン本体が設置できても使用できない状況。

【教育長報告】

先週、全国学力テストの結果が公表された。千曲市の小中学校の結果は、全ての科目において全国並みであった。

【副市長訓示】

業務の見直しや効率化について、現在、総務課にお願いしているのは、決裁区分の見直し。現状、部課長に決裁してもらえばよい伺書も、副市長、市長までの決裁となっている。資料の作り方もバラバラで、細かく作ってくる部署もあれば、簡単に作ってくる部署もある。それも、ある程度様式を統一して必要最小限で作ってもらいたい。そこにプラスアルファで既存の資料を使えば、業務の効率化に繋がるので、これもお願いしている。

それと計画が非常に多い。色々な計画があり、計画期限がきたらまた作り直さなければいけなくなる。計画を一覧表にしたら相当な数がある。総合政策課長に、統合できるものは統合するようにお願いしている。違う計画なのに、内容は同じようなものが結構ある。そういうものを見直し、できるだけ職員に負担がかからないように、また見る側も簡単に分かるように心がけてもらった方が、業務の効率化に繋がる。常々、皆さんの業務の中でも「これは要らない」「これはやめられる」というものがあったら、どんどん見直ししてもらいたいと思う。部課長の権限の範囲で、できることからどんどん無駄を省いて欲しい。仕事のメリハリをつけないといけないので、適当にやっつけていいものと、一生懸命やらなければいけないものを意識して欲しい。

・質疑等

(市長) 国は何かをやるうとする時に、計画を作れと言う。補助金を確保するのに計画がなけれ

ば駄目だと言われてしまう。そのために計画を作るので、似た内容の計画を作ることになってしまう。

(副市長) それが無駄な労力になってしまう。

(総務部長) 決裁区分の件と報告の様式については、総務課で検討中だが、引越し業務と重なっていることから、なかなか進んでおらずご容赦願いたい。近いうちにお示るので、皆様のご協力をお願いしたい。

5. その他

(秘書広報課長) 9月議会に向けて、諸情勢報告事務を進めていくので協力をお願いしたい。

(総務課長) 朝の挨拶運動については、大きなフロアとなったことで課ごとにやりづらいという現状がある。これまで「おもてなし宣言」をして取り組んできたが、今後はこれを当たり前のこととしてやっていただきたい。挨拶運動の方法は、各フロアで検討していただきたい。市長から話があったとおり、新庁舎に負けないような接遇をお願いしたい。

お昼の消灯については、お客様にお昼休みは来てはいけないという印象を与えかねない。千曲市の環境マネジメントの中では、昼食休憩時の消灯に努めていくということになっているが、質の高い行政サービスを提供していくという観点から、お昼休みも消灯しなくてもよいように考えている。

1階出入口は18時に施錠されるが、1階の執務スペースのシャッターを降ろす時間について担当課長と協議中。業務は17時15分に終了する。しかし18時までではお客さんが入ってこられる状況なので、執務スペースのシャッターは17時15分に降ろすという案もある。

引越しに伴い、物理的に収納が足りないというケースも生じているため、転用予定のなかった什器が持ち込まれている。避難経路を考慮して、什器の配置場所を設計しているため、そういうことのないようにお願いしたい。

・質疑等

(副市長) お昼休みの消灯の件について、執務スペースも全て照明を点けておくということか。

(総務課長) 現在、引越した4階フロアは点けている。

(副市長) 半分だけ消灯するということはできないのか。

(総務課長) それは可能。

(副市長) 全て点けておくというのはいかがなものか。カウンターから離れている場所は消灯していてもよいのではないか。

(市長) 省エネの取り組みも必要なので、窓際の半分だけ消灯すればよいのではないか。

(総務部長) 執務スペースに暗い場所がある。新庁舎の照明は、周りの明るさによって自動調光する機能がついている。総務課において照度を測定し、再調整する。

・協議結果

お昼休みの執務スペースの照明は、カウンター側だけ点灯しておくこととする。

(市長) タクシー会社から、新庁舎でのタクシー待機場所について問い合わせがあった。タクシ

一から降りてもらうのは玄関前でよいが、足の不自由なお客様が帰られる時の待機場所がない。新庁舎南側駐車場に障がい者用の駐車スペースが 4 台確保されているが、その横の駐車スペースをタクシーの待機場所としたらどうか。

・**協議結果**

総務課において早急に検討する。

6. 閉 会